

製品名: APS ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab07061**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	67kDa

抗原情報

遺伝子名	SH2B2
別名	SH2B2; APS; SH2B adapter protein 2; Adapter protein with pleckstrin homology and Src homology 2 domains; SH2 and PH domain-containing adapter protein APS
遺伝子 ID	10603.0
SwissProt ID	O14492
免疫原	ヒト APS の内部領域から得られた合成ペプチド。

背景

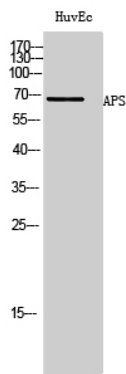
この遺伝子によってコードされるタンパク質は B リンパ球で発現され、プレクストリン相同ドメインおよび src 相同 2 (SH2) ドメイン

を含みます。パーキットリンバ腫細胞株では、B細胞受容体刺激に反応してチロシンリン酸化されます。刺激とは無関係に Shc に、刺激後には Grb2 に結合するため、受容体から Shc/Grb2 経路へのシグナル伝達に役割を果たしていると考えられます。[RefSeq 提供、2009年6月]、機能:チロシンキナーゼ受容体ファミリーのいくつかのメンバーのアダプタータンパク質。複数のシグナル伝達経路に関与しています。免疫受容体から Ras シグナル伝達へのカップリングに関与している可能性があります。CBL と共同してサイトカインシグナル伝達の負の調節因子として機能します。EPOR に結合して、おそらく EPOR の STAT5 ドッキングサイトに対するマスキング効果を介して、EPO 誘導性 STAT5 活性化を抑制します。PDGF 誘導性有糸分裂誘発を抑制します。VAV3 との相互作用を介して細胞骨格の再編成を誘導する可能性があります。、PTM:サイトカイン、IL3、IL5、PDGF、IGF1、IGF2、CSF2/GM-CSF による刺激、および B 細胞受容体複合体の架橋に反応して、B 細胞受容体によって活性化される JAK2、KIT およびその他のキナーゼによってリン酸化されるチロシン。、類似性:SH2B アダプターファミリーに属します。、類似性:1つの PH ドメインを含みます。、類似性:1つの SH2 ドメインを含みます。、細胞内局在:PDGF 刺激前は細胞質内。PDGF 刺激後は細胞膜および周辺領域に局在します。、サブユニット:KIT/c-KIT、SHC、GRB2、EPOR、CBL/c-CBL、PDGFR、VAV1、VAV3 などのいくつかのタンパク質と相互作用します。N 末端領域を介して SHC と、リン酸化 C 末端を介して GRB2 と、SH2 ドメインを介して EPOR および KIT と相互作用する。B 細胞抗原受容体刺激後に GRB2 と相互作用する。PH ドメインを介して VAV3 と相互作用する。、組織特異性:脾臓、前立腺、精巣、子宮、小腸、骨格筋で発現する。造血細胞株の中では、B 細胞でのみ発現する。ほとんどの腫瘍細胞株では発現しない。、

研究分野

神経栄養因子;インスリン受容体;

画像データ



APS ポリクローナル抗体を用いた HuvEc 細胞のウェスタンブロット解析